

平成31年度大阪府公立高等学校入学者選抜の主な変更点

1 大阪市立水都国際高等学校における特別入学者選抜の実施

- (1) 対象校 大阪市立水都国際高等学校
- (2) 対象学科 グローバル探究科
- (3) 募集人員 80名
- (4) 選抜資料 調査書、学力検査（国語、社会、数学、理科、英語）の成績、
実技検査の成績及び自己申告書を選抜の資料とする。
- (5) 実技検査種目（予定）
 - ①英文の音読 ②英語による口頭試問（実技検査の具体的な内容については平成30年9月頃に公表する）

※ 調査書、学力検査及び実技検査の配点については6月、また、調査書の評定及び学力検査の成績に乗じる倍率については、7月を目途に決定し公表する。

<参考>

大阪市では、国家戦略特別区域における学校教育法の特例を活用した公設民営の手法により、併設型中高一貫教育校である大阪市立水都国際中学校・水都国際高等学校を平成31年4月に新たに開校する。

大阪市立水都国際中学校・高等学校は、自国の伝統や文化に根ざした国際理解教育と、英語による優れたコミュニケーション能力の習得をめざす外国語教育に重点を置くことにより、国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するとともに、地球的視野に立って行動し、大阪の産業の国際競争力の強化及び大阪における国際的な経済活動の拠点の形成に寄与する人材の育成を目的に開設する。大阪市立水都国際高等学校にはグローバル探究科を設置し、国語以外の一部の教科において英語を用いて授業を行うなど、英語教育に重点をおいた教育課程を編成する。そのため、入学者選抜において、学力検査に加えて、英語による技能のうち、「読む」「聴く」「話す」の総合的な英語運用能力を測るための実技検査を実施する。

2 柏原地域連携型中高一貫教育に係る入学者選抜の廃止

大阪府立柏原東高等学校の募集停止に伴い、柏原地域連携型中高一貫教育に係る入学者選抜は廃止する。